

令和3年度空家実態調査結果

魚津市では、空家の実態を把握するため、空家実態調査を実施しています。これまで5年毎の調査とし、前は令和元年度に実施しました。今年度からは、より適時に空家実態の経年変化を把握するため毎年調査することとし、市内自治会の協力を得て令和3年7月から8月にかけて空家実態調査を実施しました。

調査概要

調査範囲 : 市内全域 (226自治会)

調査する者 : 自治会

調査対象 : 人の居住の用に供する建築物 (戸建住宅) で、現に人が居住していないもの
※但し、概ね3ヶ月以内に帰ってくるものは除く
例) 施設入所等と居宅を繰り返している場合

調査期間 : 令和3年7月1日～令和3年8月31日

(前回調査期間 : 令和元年8月1日～令和元年9月30日)

回収結果 : 226自治会 (R4.1.4現在)

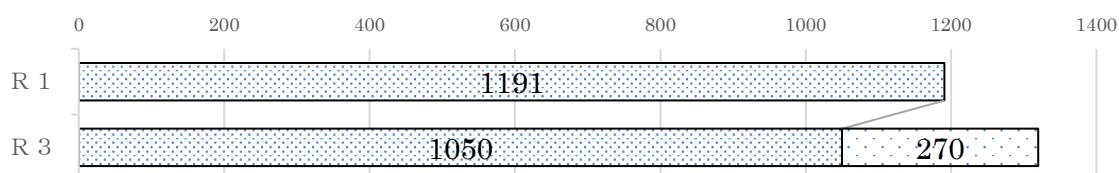
調査結果概要

— 令和元年度調査時以降の空家の動き —

下の表は地区ごとの空家数を集計したものです。令和元年度調査との比較により、解消 (解体もしくは利活用等) した空家、新たな空家に分けて集計しています。

	R1調査 空家数	解消した 空家数	新たな 空家数	R3調査 空家数	R3調査 地域では 連絡先不明	R1調査 管理不全 空家数	R3調査 管理不全 空家数
大町	195	24	48	219	50.2%	19	24
村木	167	17	25	175	41.1%	25	30
下中島	47	5	9	51	29.4%	12	13
上中島	31	4	11	38	31.6%	6	7
松倉	35	5	17	47	25.5%	12	11
上野方	47	6	19	60	30.0%	16	12
本江	208	36	50	222	54.1%	37	42
片貝	41	2	12	51	2.0%	12	13
加積	95	13	24	106	52.8%	18	25
道下	92	9	14	97	53.6%	21	21
経田	124	9	25	140	60.7%	35	39
天神	48	6	10	52	69.2%	18	14
西布施	61	5	6	62	32.3%	17	17
合計	1,191	141	270	1,320	46.1%	248	268

令和元年度調査と令和3年度調査の結果から、継続している空家と新たな空家の戸数を図にしたものです。



・令和元年の調査で把握した空家のうち141戸は解消しましたが、まだ1050戸で空家の状態が続いています。

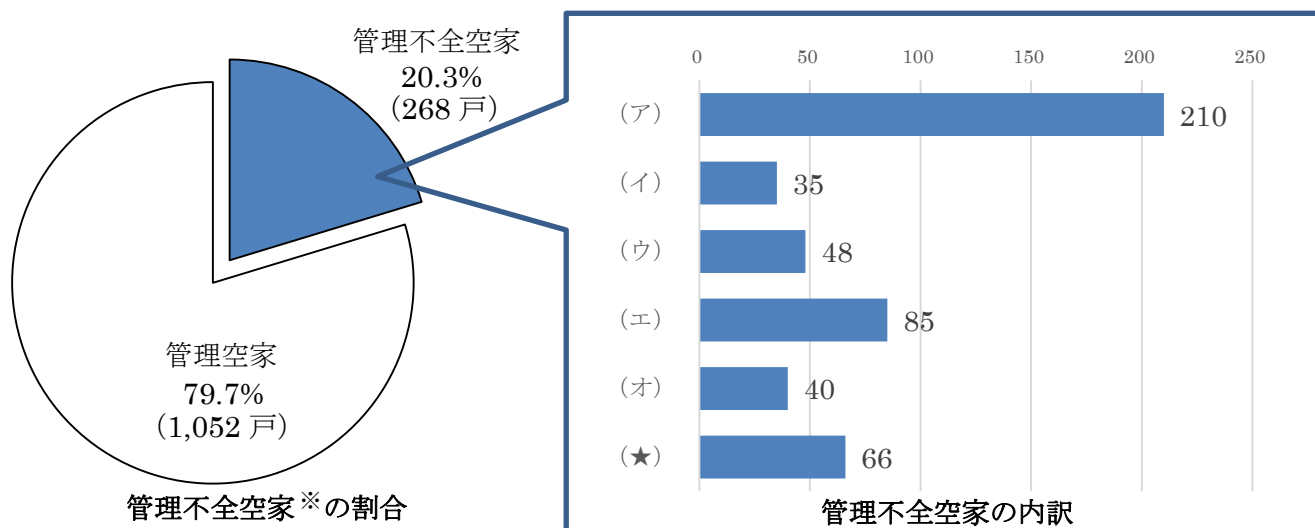
・令和元年調査以降に270戸が新たに空家となっています。

—調査項目集計—

調査では(ア)～(★)は、該当する項目すべてにチェックをつけてもらっています。(複数選択可)

調査項目

- (ア) 雑草等の繁茂・庭木等の管理が悪い
- (イ) ゴミ等の放置による家屋(敷地)内の衛生環境が悪い
- (ウ) 屋根雪等の始末が悪い
- (エ) 強風によるトタン等の飛散の恐れ・屋根瓦の落下の危険性
- (オ) 倒壊の恐れなどが感じられる
- (★) 町内が特に困っている



※管理不全空家とは、調査項目(ア)～(★)に1つ以上チェックが入っている空家です。管理空家とは、どの項目にもチェックが入っていない空家です。

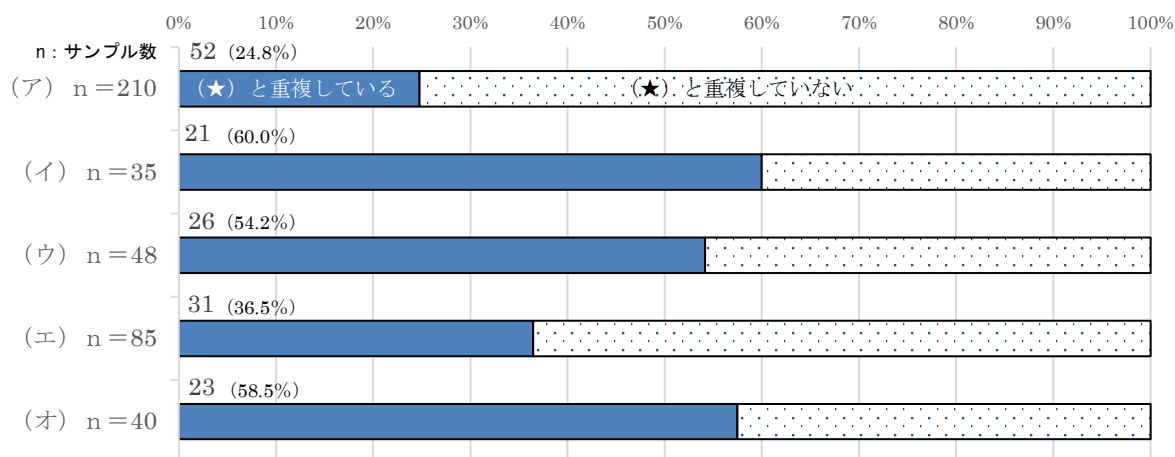
・20.3%がいずれかの項目に該当し、管理不全空家となっています。

・「(ア) 雑草等の管理が悪い」他の項目に比べて非常に多く、管理不全空家の78.3%に雑草の管理不全がみられるという結果になっています。

－町内が特に困っている空家－

調査項目別で、特に困っている空家に該当する戸数を集計しています。この集計により、どの調査項目に該当した場合に、町内が特に困っている空家になりやすいかがわかります。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)
令和3年度調査	210	35	48	85	40
(★)66戸の回答	52	21	26	31	23
項目別(★)割合	24.8%	60.0%	54.2%	36.5%	58.5%



・ごみ等による環境衛生の悪化、倒壊の恐れ、屋根雪の不始末が、特に困っている空家に該当しやすい項目と言えます。

－管理不全空家の動き－

管理不全空家を抜き出して、令和元年度調査との比較により、解消（解体もしくは利活用等）した空家、改善した（項目のチェックがなくなった）空家、悪化した（項目にチェックが入った）空家、新たな管理不全空家に分けて集計しています。

	R1調査 該当空家数	減少要因		増加要因		R3調査 該当空家数
		解消した 空家	改善した 空家	悪化した 空家	新たな空家	
(ア)	191	23	16	30	28	210
(イ)	37	3	6	2	5	35
(ウ)	47	5	4	4	6	48
(エ)	76	7	5	12	9	85
(オ)	42	8	3	6	3	40
(★)	69	8	9	8	6	66
管理不全空家	248	31	16	36	31	268

・減少要因である空家の解消（解体や利活用等）や管理状況の改善に比べ、新たに発生した管理状況の良くない空家や、管理状況が悪くなった空家の数が多くなっています。